

職場の雰囲気が悪い

Q. 職場の雰囲気が悪い。どうすればよいか？

要旨 職場の雰囲気が悪いと、働きにくさからストレスが溜まり、仕事の生産性も低下しがちです。結果として仕事への意欲も失われ、ついには退職に至るといった状況につながる危険性もあります。職場の雰囲気といった感覚的な状況を変えていくことは容易ではありませんが、そのための切り口として、コミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革が考えられます。

以下ではそのような課題についての対応を説明します。

解説

1. コミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革がポイント

職場の雰囲気が悪いとは、例えば“お互いの会話が少ない、関係がとげとげしい、人の目が気になる”などの状況が考えられます。誰もがこうした状況を何とかしたいと考えられると思いますが、漫然としているだけでは改善は望めません。良い方向に変えるためには、従業員と経営管理者双方の意識変革と行動が必要となります。状況の改善の切り口としては、雰囲気を悪化させているコミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革がポイントとなってきます。コミュニケーションの見直しに関しては従業員と経営管理者双方の努力が必要ですが、仕事の進め方の改革に関しては経営管理者の役割が極めて重要です。

2. 職場の悪い雰囲気を変えていくための対応策

職場の悪い雰囲気を変えていくためには、以下のような対応策が考えられます。

①管理者による挨拶の実行

職場の雰囲気を決定する大きな要因は、職場における経営管理者の在り方です。経

営管理者の言動いかんで職場の雰囲気も変化することになります。

特に、業務内容の遂行以前の職場内での挨拶の実行は職場の雰囲気を良好なものとしします。その際、まず管理者が率先して挨拶を実行することにより従業員全体において挨拶を行うことが定着する可能性が高くなるものと考えられます。挨拶を行うことが定着すれば職場の雰囲気は大きく改善することが期待できます。その意味で管理者の行動は重要です。

②日常会話の活性化

職場に悪い雰囲気が生まれるのは日常的な仕事のやり方に関わる部分もあります。仕事の進め方に関しては様々な場の設定や制度面での仕組みの構築も重要です。この点でも管理者の役割は大きなものがあります。ただし、仕事の進め方において基本となるのは、職場での日常会話です。管理者が中心となり職場での日常会話が円滑となれば、社員、従業員において自分たちが認められているとの意識も高まり、業務に前向きに取り組むこととなり、結果として職場の雰囲気も好転することが考えられます。

コミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革 ～経営管理者及び従業員の意識変革と行動～

<ご提案のポイント>

- ・従業員と経営管理者の意識変革と行動が、極めて重要となります。
- ・雰囲気を変えるには、コミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革がポイントです。
- ・職場の雰囲気の変革には、必要であれば外部専門家も交えることも一考です。

1. コミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革

職場の雰囲気が悪いと感じていても、漫然としているだけでは改善は望めません。何らかの改善への行動が必要です。職場の雰囲気が悪い大きな要因として、コミュニケーションの問題（コミュニケーションの欠如や偏りがあるなど）と仕事の進め方の問題（職場において、自分たちが生かされていない、ないし無視されているなどの意識が大勢を占めて疎外感や不満が大きくなるなど）があると言えます。よって、改善の切り口としては、改めてこれらコミュニケーションの見直しと仕事の進め方の改革の視点から取組みを考えてみましょう。

2. 従業員と経営管理者双方の努力が必要

改善への取組みには従業員と経営管理者双方の意識改革と行動が必要となります。特に、仕事の進め方の改革に関しては、経営管理者が中心に取り組んでいく必要があります。

① コミュニケーションの見直し

職場でのコミュニケーションが円滑に行われているかどうか、お互いが十分意思疎通していないことにより相互不信や勝手な思い込みが発生していないかなどを検証してください。それらに問題があれば、リーダーや改善の意思を持つ人たちが率先して意識的に、挨拶の励行、雑談も含めて仕事の中での多くの人への声掛け、チームワークを高めるための職場全体での飲食の場の設定などとしてみて下さい。それにより職場の雰囲気が良い方向へ変わっていくことが期待できます。

② 仕事の進め方の改革

仕事の進め方の改革も重要となります。仕事において従業員が疎外感や不満を持ち職場の雰囲気に悪影響を与えていないかを検証してください。このような状況があれば、（特定の人だけに限定しない）情報共有のミーティングの定例化、成功事例発表の場の設定、幅広い意見を吸い上げるための仕組みの構築（提案制度、面談制度）などが有効です。